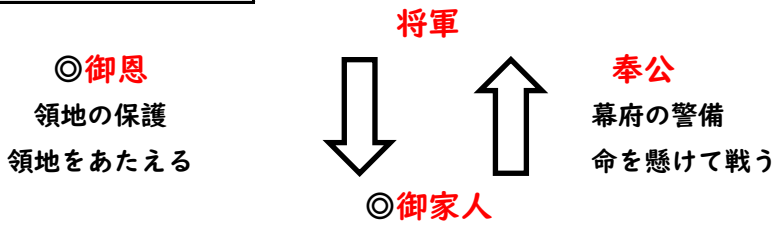


武士の台頭と鎌倉幕府

争乱

- 平将門の乱 935年 北関東 ◎武士(団)：地方の豪族が成長したもの
- 藤原純友の乱 939年 瀬戸内海地方 ◎源氏(東日本) VS ◎平氏(西日本)
- 保元の乱 1156年 京都
- ◎平治の乱 1159年 京都
- 壇ノ浦の戦い 1185年 山口 ◎源義経が平氏を滅亡
- ◎承久の乱 1221年 京都 後鳥羽上皇が朝廷の勢力回復のためおこす
失敗し、朝廷や西国監視のための◎六波羅探題を設置

封建社会のしくみ



鎌倉幕府のしくみ

- 将軍 ◎執権 (将軍の補佐) 北条氏がつく
- 侍所 (御家人の統制)
- 政所 (財政)
- 問注所 (裁判)
- 六波羅探題 (朝廷の監視)
- 守護 (軍事・警察)
- 地頭 (荘園や公領の管理)

重要人物

- ◎平清盛 武士初の太政大臣 宋(中国)と貿易 兵庫(神戸)の港を整備
- ◎源頼朝 1185年 国ごとに守護、荘園・公領ごとに地頭を置き、鎌倉幕府を開く
1192年 征夷大將軍になる ⇒ 鎌倉時代



平清盛



源頼朝

武士の台頭と鎌倉幕府

②

ver. 8

教科書
ページ 66 ~ 71

ワーク
ページ 58 ~ 61

その他

◎◎院政

天皇が上皇になった後も政治を行うこと

○白河天皇が始める

◎◎御成敗式目

1232年 北条泰時が定めた武士のための法律 裁判の基準

◎奥州藤原氏

東北の平泉が拠点

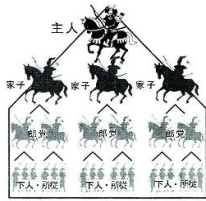
中尊寺金色堂を建て独自の文化



中尊寺金色堂

◎年貢

荘園の武士が農民に納めさせた米など



三方を山に囲まれ、攻められにくく守りやすい

Blank lined area for writing.